SJC2026 エリート選手選考要項

概要

本要項は日本スカイランニング協会（以下「JSA」という）ステアクライミング委員会が定め、Stairclimbing Japan Circuit（以下「SJC」という）参加選手男子 20 名・女子 10 名を以下の条件・基準により選考し決定する。

必須条件

① SJC 開催年度に JSA 登録されており中学生以上であること。

② SJC 全シリーズ戦に参加できること。

③ SJC 主催者が提供するユニフォームを着用すること。

④ エリート選手として他選手への模範となり、節度ある行動と社会的なコミュニケーションがとれること。

⑤ 以下選考基準のいずれかを満たすこと。

選考基準

選考優先度は1から昇順とし、複数本形式のレースの場合はエリートと同種目のレースから選出される。

レース側の規定でエリートと同種目に出場できない場合は同本数におけるエリート選手の最速記録との比較となる。

選考対象

小学 6 年生以上で下記レースの指定カテゴリーを完走した者を対象とし、Time Ratio の値が小さい 4 レース中 3 レースの結果から選出される。

対象レース	5/24(土) SCC 名古屋大会	9/14(日) やんば スカイラン	10/12(日) 太郎坊 CHALLENGE	11/30(日) SCC 大阪大会
18 歳以上	一般	ダブルアタック	トリプル	一般
18 歳未満	一般	ダブルアタック	一般	一般
中学生	中学生	ダブルアタック	中学生	中学生
小学 6 年生	小学生(4・5・6年生)	シングルアタック	小学生 高学年	小学生(4・5・6年生)

選考条件

1. 主催者が定める国際大会において優秀な成績を収め、特別に出場を認めた者。
2. SJC2025 において総合ランキング男子10位、女子5位以内である者。
3. ワイルドカード枠を行使する者 *1
4. SJC 構成レース全てでA標準*2を上回る成績を収めている者。
5. SJC 構成レースのいずれかでA標準*2を上回り、全てで B 標準*3を上回っている者。*4
6. 全日本選手権 3 位以内である者。
7. SJC 構成レース全てで B 標準*3を上回っている者。
8. SJC 構成レースいずれかで A 標準*2を上回っている者。*4
9. SJC 構成レースいずれかで B 標準*3を上回っている者。*4

*1 過去 3 シーズン以内に SJC 年間ランキング 3 位以内を獲得したアスリート

*2 SJC エリート優勝タイムの 105%

*3 SJC エリート優勝タイムの 120%

*4 同条件においては、突破数・合計 Time Ratio・の順に選考する

Time Ratio 算出式

Time Ratio[%] ＝ (自タイム÷SJC エリート TOP タイム−1)×100

権利の繰り上げ

辞退者が出た場合は権利を繰り上げて選出する。

ワイルドカード枠

SJC 年間ランキング 3 位以内を獲得したアスリートに付与される特別な権利。

2 シーズン以内に 1 度のみ選考基準の該当有無に関わらず出場権を得ることができる。

権利の積み上げは行わず、行使後は消滅し、再度年間ランキング 3 位以内を獲得した場合は得ることができる。

【背景】

SJC は世界でも活躍できるアスリートの育成のため、強化・ブランディングを行っている。

1 度 SJC から外れてしまうと復帰のために一般カテゴリーからやり直す必要があり、世界へ羽ばたく妨げとなり得る。

世界に舞台を移す、ライフイベントに集中したいアスリートが活躍するための環境づくりの一環として新設する。

これにより年間ランキングの価値を高め、更なるステアクライミングの普及、強化につなげていく。

参加に関わる諸手続き

25 年 12 月初旬	候補者選定、仮スケジュール共有、参加希望ヒアリング
25 年 12 月下旬	参加内定通知、選手情報入力(Google Form)、SJC スケジュール共有
26 年 1 月中旬	選手情報入力〆切、ユニフォーム発注
26 年 2 月中旬	SJC エリート説明会、JSA 登録
26 年 3 月	SJC2026 スタート(仮)

出場資格の取消

JSA は以下に定める条件に則り、SJC エリート選手資格を取り消す権利を有する。

その権利はシーズン中も有効であり、ステアクライミング委員会もしくはJSA理事会の判断・承認を以て当該選手に通達され成立とし、取り消しによって発生した損害については当該選手が負担する。

取消条件

1. 本要項「必須条件」に反したとき
2. SJC へ出場するための準備が不十分と認められるとき
3. エリート選手としての活動に対する取組姿勢が不十分と認められるとき
4. スカイランニングに不利益・不適切な言動や行動、犯罪行為など社会的違法が認められるとき
5. 医学的見地から選手自身の健康状態に不具合が認められるとき